

平成30年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年8月9日

上場会社名 株式会社 ニッピ
 コード番号 7932 URL <http://www.nippi-inc.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 伊藤 隆男
 問合せ先責任者 (役職名) 経理担当常務取締役 (氏名) 河村 桂作
 四半期報告書提出予定日 平成29年8月10日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 03-3888-5117

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	10,607	5.6	707	16.4	724	7.0	478	7.8
29年3月期第1四半期	10,043	8.2	845	86.8	778	59.1	518	88.0

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 586百万円 (64.7%) 29年3月期第1四半期 356百万円 (50.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	33.25	
29年3月期第1四半期	36.07	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第1四半期	67,310	27,814	40.7
29年3月期	65,282	27,099	40.9

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 27,373百万円 29年3月期 26,677百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		0.00		12.00	12.00
30年3月期					
30年3月期(予想)		0.00		50.00	

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は平成29年10月1日を効力発生日として、普通株式5株につき1株の割合で株式併合を実施する予定であります。これに伴い、平成30年3月期の配当の状況における期末の1株当たり配当金につきましては、株式併合の影響を考慮しており、年間配当金合計額は「-」として記載しております。詳細は「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	21,000	5.4	750	49.0	700	48.9	450	67.9	31.28
通期	43,000	10.3	1,700	27.9	1,500	31.1	1,000	47.2	347.57

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は平成29年10月1日を効力発生日として、普通株式5株につき1株の割合で株式併合を実施する予定であります。これに伴い、平成30年3月期の通期の連結業績予想における1株当たり当期純利益につきましては、株式併合の影響を考慮しております。株式併合を考慮しない場合の平成30年3月期の通期の連結業績予想における1株当たり当期純利益は69円51銭になります。詳細は「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有

新規 2 社 (社名) 日皮(上海)貿易有限公司、除外 社 (社名)
海寧日皮皮革有限公司

(注)詳細は、添付資料2ページ「(1)経営成績に関する説明」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期1Q	14,445,000 株	29年3月期	14,445,000 株
期末自己株式数	30年3月期1Q	60,378 株	29年3月期	59,539 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期1Q	14,385,181 株	29年3月期1Q	14,386,720 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(株式併合後の配当及び連結業績予想について)

当社は、平成29年6月29日開催の第170期定時株主総会において、株式併合につき承認可決を受け、平成29年10月1日を効力発生日として、普通株式5株につき1株の割合で株式併合を実施する予定であります。

これに伴い、平成30年3月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益につきましては、上記の株式併合が期首に行われたと仮定した場合の1株当たり当期純利益を記載しております。

なお、株式併合を考慮しない場合の平成30年3月期の配当予想及び連結業績予想は以下の通りであります。

- (1)平成30年3月期の配当予想 1株当たり配当金 期末 10円00銭
(2)平成30年3月期の連結業績予想 1株当たり当期純利益 通期 69円51銭

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、良好な雇用環境を背景に個人所得は増加基調にあり、足元の弱含みの景気には持ち直しの兆しが見られます。一方で、英国のEU離脱、米国での利上げ見通し、東アジアを中心とした地政学リスクなどをめぐり金融市場は不安定な状況であり、為替や株価などが大きな変動要因となり先行き不透明な状況は続く見込みであります。

このような経営環境のもと、コラーゲン・ケーシングの輸出は拡販の成果が見えはじめたものの、国内市場の羊腸回帰が続いており減少いたしました。また、輸入靴、国産靴ともに減少する結果となった一方で、惣菜用ゼラチン、健食用コラーゲン・ペプチドが国内外ともに伸張いたしました。

なお、在外子会社の日皮(上海)貿易有限公司及び海寧日皮皮革有限公司は、ハンドル革の事業が国内中心から海外中心に展開していくなか、今後、同事業での重要な役割が期待されていること、また、総資産、売上高、純利益及び利益剰余金などの重要性も発生してくることから、当第1四半期連結累計期間より連結の範囲に含めております。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、10,607百万円(前年同四半期比5.6%増)となりました。また、広告宣伝費の増加などにより経費が増加し、営業利益は、707百万円(同16.4%減)、経常利益は、724百万円(同7.0%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は、478百万円(同7.8%減)となりました。

セグメントの状況につきましては以下の通りであります。

① コラーゲン・ケーシング事業

海外拡販の施策は一定の成果がみられるものの、国内販売は引き続き天然羊腸への回帰の傾向で軟調に推移し、苦戦が続いております。

この結果、売上高は、2,239百万円(前年同四半期比1.3%減)、営業利益は、311百万円(同46.7%減)となりました。

② ゼラチン関連事業

ゼラチンは、惣菜用、グミ用などが堅調に推移いたしました。また、健食用コラーゲン・ペプチドは、国内外ともに好調に推移いたしました。

この結果、売上高は、2,428百万円(同17.2%増)、営業利益は、362百万円(同32.6%増)となりました。

③ 化粧品関連事業

化粧品は、競争が激化しており苦戦が続いております。一方で、健康食品は、消費者のコラーゲンへの関心が高まっていることを背景に伸張いたしました。広告宣伝効率は改善されてきており、営業利益率に反映しております。

この結果、売上高は、945百万円(同14.3%増)、営業利益は、82百万円(同212.6%増)となりました。

④ 皮革関連事業

紳士靴用革は堅調に推移いたしましたが、婦人靴用革は苦戦が続いております。また、靴の販売は、国産品、輸入品ともに減収となりました。自動車ハンドル用革は、在外子会社の日皮(上海)貿易有限公司及び海寧日皮皮革有限公司を当第1四半期連結累計期間より連結の範囲に含めていることから、売上高は増加しております。

この結果、売上高は、2,643百万円(同6.6%増)、営業利益は、94百万円(同5.3%増)となりました。

⑤ 賃貸・不動産事業

再開発中の東京都足立区の土地賃貸事業は、大規模商業施設、保育所、フットサルコート、駐車場用地のほか、仮設小学校用地として足立区に期限付きで賃貸しております。また、大阪市浪速区の土地賃貸事業では、駐車場用地として引き続き賃貸しております。

この結果、売上高は、194百万円(同0.3%増)、営業利益は、152百万円(同0.05%増)となりました。

⑥ 食品その他事業

有機穀物、iPS細胞関連は堅調に推移したものの、BSE検査キット、イタリア食材、輸入建材などは減少いたしました。

この結果、売上高は、2,157百万円(同2.1%減)、営業利益は、66百万円(同28.9%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は67,310百万円となり、受取手形及び売掛金が841百万円、棚卸資産が1,117百万円増加したことなどにより、前連結会計年度末と比べ2,027百万円の増加となりました。

負債は、支払手形及び買掛金が418百万円、短期借入金が1,043百万円、未払金等のその他流動負債が740百万円それぞれ増加し、長期借入金が557百万円減少したことなどにより、前連結会計年度末と比べ1,312百万円増加し、39,496百万円となりました。

純資産は、利益剰余金が609百万円増加したことにより、前連結会計年度末と比べ714百万円増加し、27,814百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、平成29年5月15日に公表いたしました数値に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,265	4,558
受取手形及び売掛金	7,601	8,443
商品及び製品	6,991	7,851
仕掛品	627	680
原材料及び貯蔵品	804	1,009
未収還付法人税等	2	3
未収消費税等	71	43
繰延税金資産	515	492
その他	414	510
貸倒引当金	△91	△97
流動資産合計	21,202	23,495
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	8,963	8,798
機械装置及び運搬具(純額)	2,054	1,929
土地	27,535	27,535
リース資産(純額)	99	85
建設仮勘定	102	90
その他(純額)	167	157
有形固定資産合計	38,921	38,597
無形固定資産		
リース資産	7	6
その他	178	168
無形固定資産合計	186	175
投資その他の資産		
投資有価証券	4,593	4,697
長期貸付金	26	26
繰延税金資産	21	22
破産更生債権等	3	3
その他	383	350
貸倒引当金	△70	△70
投資その他の資産合計	4,959	5,030
固定資産合計	44,067	43,802
繰延資産	13	11
資産合計	65,282	67,310

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,899	8,317
短期借入金	9,861	10,904
1年内償還予定の社債	360	460
リース債務	50	44
未払法人税等	204	224
未払消費税等	95	46
賞与引当金	464	232
役員賞与引当金	52	23
ポイント引当金	38	38
その他	1,371	2,111
流動負債合計	20,398	22,403
固定負債		
社債	560	460
長期借入金	8,930	8,372
長期末払金	532	468
リース債務	63	54
繰延税金負債	1,178	1,228
再評価に係る繰延税金負債	3,992	3,992
役員退職慰労引当金	427	430
退職給付に係る負債	1,862	1,852
資産除去債務	5	5
その他	231	226
固定負債合計	17,785	17,092
負債合計	38,183	39,496
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,404	4,404
資本剰余金	1,930	1,930
利益剰余金	10,296	10,906
自己株式	△34	△35
株主資本合計	16,596	17,205
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,281	1,353
繰延ヘッジ損益	1	26
土地再評価差額金	8,855	8,855
為替換算調整勘定	165	146
退職給付に係る調整累計額	△222	△213
その他の包括利益累計額合計	10,080	10,168
非支配株主持分	421	440
純資産合計	27,099	27,814
負債純資産合計	65,282	67,310

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	10,043	10,607
売上原価	7,519	8,038
売上総利益	2,524	2,568
販売費及び一般管理費	1,678	1,861
営業利益	845	707
営業外収益		
受取利息	0	1
受取配当金	74	79
その他	27	11
営業外収益合計	102	91
営業外費用		
支払利息	54	50
手形売却損	7	6
為替差損	90	5
持分法による投資損失	1	0
その他	15	12
営業外費用合計	169	74
経常利益	778	724
特別利益		
特別損失		
固定資産除却損	0	0
特別損失合計	0	0
税金等調整前四半期純利益	778	724
法人税、住民税及び事業税	142	204
法人税等調整額	102	26
法人税等合計	244	231
四半期純利益	533	493
非支配株主に帰属する四半期純利益	14	15
親会社株主に帰属する四半期純利益	518	478

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
四半期純利益	533	493
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△91	72
繰延ヘッジ損益	△2	29
為替換算調整勘定	△92	△18
退職給付に係る調整額	9	9
その他の包括利益合計	△177	93
四半期包括利益	356	586
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	342	565
非支配株主に係る四半期包括利益	14	21

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。